



こきぬ

～ 気持ちの良いあいさつと身だしなみ ～

つくばみらい市立小絹中学校

生徒数 290名

学級数 12学級

1年間お世話になりました

校長 小林 昌朋

平成27年度の本校の教育活動につきましては、多くの皆様からご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今年度は、「すぐれた品性と豊かな知性のある、心身ともにたくましい生徒の育成」を教育目標として、「気持ちのよいあいさつと身だしなみ」をキャッチフレーズに、一人一人の生徒を大切にされた教育活動の実践に努めてまいりました。皆様のご協力に、改めまして、心から感謝とお礼を申し上げます。

3月10日(木)に、第22回卒業証書授与式を実施しました。中学校の全課程を修了した98名の卒業生一人一人に、卒業証書を渡すことができました。市教育委員の八島秀仁様を始め来賓の皆様にもご出席いただき、はなむけの言葉をいただきました。在校生代表の木村佳一さんによる送辞、卒業生代表の遠藤蒼生さんによる答辞もすばらしいものでした。卒業後も、それぞれの選んだ道での活躍を楽しみにしています。



在校生の皆さん。部活動や学校行事を通じて、皆さんと一緒に中学校生活を過ごすことができたことに感謝しています。これからも、小絹中の伝統を受け継ぎ、自分たちのカラーを取り入れ、より良い学校生活を築いていってください。

そして、お父さん、お母さん。

反発することもたくさんありました。怒られていら立つ時もありました。たくさん心配もかけました。でも、誰よりも感謝しています。たくさん怒ってくれたから、たくさん愛情を注いでくれたから、今、成長できた私たちがいます。今日、義務教育を終え、これからは自分の意志で、自分の目指す道を歩んでいきます。

これからも、たくさん心配をかけると思うけれど、よろしく願います。日頃、照れくさくて言えないけど、いつも本当にありがとうございます。
〔答辞〕より

〈3年生を送る会〉

3月9日(水)、3年生に感謝の思いを伝える「3年生を送る会」を実施しました。学級対抗のクイズ大会、懐かしい場面を集めたスライドショー、垂れ幕を使った感謝の言葉の紹介等を行い、楽しい時間を過ごすことができました。

在校生、卒業生がそれぞれ合唱を披露し、感動の中で会を終えることができました。3年生の皆さん、今までありがとうございました。



〈救命講習会〉

心肺蘇生についての実習を行うことによって応急手当の大切さについて知識を深め、実践力を身に付けていく「救命講習会」。谷和原消防署の職員をお招きして、3月11日(金)に実施しました。

2年生の各学級が6グループに分かれ、模型を使って実習を行いました。

万が一の事態に対応するための大切な内容を署員の方から直接教えていただくことができ、大変貴重な体験となりました。



〈職業や働くことについての講話〉

3月1日(火)、常総ハローワークの担当者から、1年生を対象に講話をしていただきました。「10年後の自分を考えよう」という内容で、今の自分のすべきことについて考えるよい機会となりました。併せて職業レディネステスト



を実施しました。職業に対する興味の傾向などが分かるテストで、「職業と自分」について考えるための貴重な材料をいただくことができました。

〈年度末・年度始めの主な予定〉

- 3月24日(木) 修了式
- 3月31日(木) 離任式
- 4月6日(水) 始業式
- 4月7日(木) 入学式
- 4月8日(金) 給食開始、身体測定
- 4月15日(金) 新入生歓迎会
- 4月16日(土) 授業参観、PTA総会
- 4月19日(火) 全国学力・学習状況調査(3年生) 実力テスト(1, 2年生)
- 4月22日(金) 振替休業日
- *家庭訪問*
- 4/19, 20, 21, 25, 26, 27

